

## 宝塚市立光ガ丘中学校 いじめ問題再発防止に関する基本方針にかかる行動計画

宝塚市教育委員会では、令和2年(2020年)10月に「宝塚市いじめ問題再発防止に関する基本方針」の5つの柱を策定しました。

「宝塚市いじめ問題再発防止に関する基本方針」の5つの柱

- 1 子どもの SOS に気づく力を高めます
- 2 子どもの主体性を育てます
- 3 部活動を改革します
- 4 チーム学校で取り組みます
- 5 子どもに対する体罰及びハラスメントを根絶します

これを受けて、光ガ丘中学校では、上記の5つの柱を基に、3つの重点目標を設定し、「宝塚市立光ガ丘中学校いじめ問題再発防止に関する基本方針」に基づいて、計画・実践・振り返りを行っていきます

### **学校行事等に主体的に取り組む生徒を育てます**

体育大会や文化発表会などの学校行事は、生徒による実行委員会などを中心とした体制づくりを行い、目に見える成功体験などを積極的に取り入れ、失敗してもチャレンジする精神を持ち、主体的に取り組む生徒を育てます。また、ボランティアや募金など、生徒が主体的に参画する機会を多く作ります。

### **生徒に寄り添い、チーム学校として生徒の SOS を見逃さない学校集団を作ります**

心と体のアンケートや、学期に1回のいじめアンケートを実施し、普段の生徒の様子を見ることはもとより、全員との面談等を行いながら、生徒の SOS を見逃さないようにします。また、教職員全員がアンテナを高く掲げ、生徒の悩みを素早くキャッチし、問題が発生した場合には、初期の段階で、情報を共有し、必要に応じていじめ防止委員会などを活用し、職員全体で共有し、チーム学校で対応できる教職員集団を作ります。

### **地域や関係機関との連携を深め、開かれた学校を目指します。**

学校の情報を地域、関係機関とも共有し、共に行動していきます。学校ボランティア等を募集し、図書・園芸をはじめとして、地域の方々の来校も活発にし、学校の活性化を図ります。また、校区の保育所・幼稚園・小学校との交流など、地域で子どもを育てる教育活動を進めます。